避難情報を正しく理解しましょう

市では、国土交通省、気象庁、大阪府からの情報などをもとに、災害の種別に応じて、それぞれの基準に達した場合には、避難情報を3段階に分けて発令します。

1	己	避難情報	発令時の状況	求める行動
1	氐	高齢者等避難開始	避難勧告や避難指 示(緊急)を発令す ることが予想され る場合	○高齢の方、障害のある方、小さな子どもをお連れの方など、避難に時間がかかる方とその避難を支援する方は立退き避難を始めてください。 ○その他の方は、立退き避難の準備を整えるとともに、以後の防災気象情報、水位情報等に注意を払い、自発的に避難を始めてください。 ○特に、突発性が高く予測が困難な土砂災害の危険がある区域や、急激な水位上昇のおそれがある河川沿いでは、避難の準備が整い次第、災害に対応した避難場所等への立退き避難することが強く望まれます。
		避難勧告	災害による被害が 予想され、人的被害 が発生する可能性 が高まった場合	○予想される災害に対応した避難場所等へ速やかに立退き避難してください。○避難場所等へ立退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、近隣の安全な場所への避難や、少しでも命が助かる可能性が高い避難行動として屋内のより安全な部屋等へ退避してください。
ī	前	(緊難 急)	災害が発生するな ど状況がさらに悪 化し、人的被害の危 険性が非常に高 まった場合	 ○既に災害が発生してもおかしくない極めて危険な状況となっており、 未だ避難していない方は、予想される災害に対応した避難場所等へ 緊急に避難してください。 ○避難場所等へ立退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自 時間した場合には、近隣の安全な場所への避難や、少しでも命が 助かる可能性が高い避難行動として屋内のより安全な部屋等へ退避 してください。

危険を感じたら早めに避難しましょう

市では、市内の公共施設等を避難所として指定しており、総合防災マップや市ホームページに一覧表を掲載しております。普段から最寄りの避難施設を確認し、また、実際に避難経路も歩いて確認しておいてください。

また、実際に災害時に避難をされる時は、警察や消防団、自主防災組織等の誘導、指示に従って、動きやすい服装で最寄りの避難施設へ避難してください。その際、自宅の電気・ガスの火元を確認し、避難途中でも浸水や土砂災害の危険もありますので、周囲には十分注意してください。

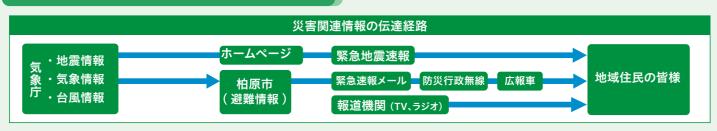
暴風雨の夜間や道路冠水時など避難経路上の危険個所の把握ができない場合等、どうしても立退き避難が困難な場合は、自宅などの2階以上に退避し、身の安全を確保してください。

◆避難行動要支援者の避難にご協力を!

介護を要するお年寄りや障がいのある人は、特に早めの避難が必要となります。そこで、皆さんの地域にお住まいの災害時の避難行動に支援を要する方々の避難については、地域みんなで協力し合い、安否の確認や呼びかけなど手助けしましょう。

また、避難行動要支援者の避難がスムーズに行えるよう、日頃からの声かけや状態の把握など、地域ぐるみのご協力をお願いします。

避難情報等の伝達手段



災害情報

情報の入手方法は? インターネットなどを利用して様々な防災情報を見ることができます。

★河川防災情報【大阪府】

(http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/)

大阪府 水位情報



★XバンドレーダーMPレーダ雨量情報【国土交通省】

($http://www.river.go.jp/xbandradar/index.html\)$

Xバンドレーダー



★解析雨量・降水短時間予報【気象庁】

(http://www.jma.go.jp/jp/radame/)

解析雨量・降水短時間予報



★防災情報メール【大阪府】



★川の防災情報【国土交通省】

雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で見ることができます。右のQRコードを読込むか次のURLにアクセスしてください。

http://i.river.go.jp/

